

琉球大学学術リポジトリ

魚水之解

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2021-09-08 キーワード (Ja): 所収コレクション : 琉球大学附属図書館宮良殿内文庫, 宮良殿内 (みやらどうんち) キーワード (En): In Collection: The Miyara-Douchi Collection (University of the Ryukyus Library) 作成者: 松茂氏當宗 (筆写) メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/49064

光緒十年甲申九月九日寫詞也

魚水之解

麥茂姓

當宗

池のおも波あつうゆてううと出る
祖山是や程たまの詩小満頭白髪
児孫伏守りそひり富士乃笠山そ
そん仁者樂心智者樂水の本文
もよれ玉ぬくをいこも先てまれ
うら津あむ折くその赤人う田子
乃浦よりてく見だる白めは富士の

言ぬに雲のぬりけいふことおもひて
まじりていふ計法をまじしふまゝ
流さく要にふるよのくく未に
よるよのあく。剛明の爲成也
白樂天の竹枝也。源溪の蓮也
也。明道乃皇地成也。玉り
かと深やこふありとう也。れれれれ

けをく流ひせりふとあり。よせ
ふけくふ乃友の朝のなまき。んる
らん岩の池水

真水の解



夏の江子煙水。皇地成也。くさあむこと
朝のあつに皇地成也。布くもくふ
金真水。れれれ。竹西也。

あまの 津ぬるまゝのり 雲の池を渡る
いよとて 舟をゆるぎとて 流るる
人乃ちちちとちちちち 人欲つとて 天理
流るる時 及て 水はとて 流るる
よらば 及て 水はとて 流るる
止水で 覧とて 水はとて 流るる
見ると 老ると 壯ると 知るる

海をそくく うちむきとて 雲を
けふ 游泳を けふとて 水はとて 流るる
柱者の 冠を けふとて 人 童子の 七人
ひひて 春を けふとて 長閑な あり
あまの 津ぬるまゝのり 雲の池を渡る
あまの 津ぬるまゝのり 雲の池を渡る

あると見え。むらう邦。されり。すし
しく。竹西で。解た。たの。と。氷を
友とたの。道。の。ね。も。市。津。の。ね。も。
韓子の。と。了。た。よ。魚。も。は。み
ふ。ず。し。あ。て。の。解。と。あ。と。あ。と
あ。り。

不えて。は。と。あ。も。い。は。り。の。い。は。

は。か。と。あ。か。い。か。ん。

人。志。ま。ぬ。之。後。の。池。の。底。と。い。ふ。こ
也。る。月。影。も。あ。る。と。い。ふ。也。

池。の。名。と。い。ふ。こ。る。漢。前。と。漢。と
ら。し。う。こ。い。と。子。也。ゆ。く。は。漢。と。あ。た
二。子。試。推。つ。て。は。湖。と。物。と。い。ふ。も。た。の
一。と。い。は。日。月。也。と。い。ふ。の。一。と。い。は。と。

如

養玩金魚初自宋。惟今只有

後字子

玉池盈。短髻看鼓浚。長髻看鼓三

尾生時七尾生。詩想苗題蘓子

疑字子

美境。轉廣陵城。若非晤

得從容樂。俗客安知武氏情。

蔡大業汝礪氏謹具

悟

大清光緒十年甲申九月九日

游學宮回場觀色

此是

用波七叔

松茂長

高宗

